

いくつになっても 骨も身体もイキイキ！

骨粗しょう症予防検診を受けましょう！



骨や関節、筋肉などの働きが悪くなると、日常生活に影響して介護が必要となる可能性が高くなります。この状態を「ロコモティブシンドローム（ロコモ）」といい、40歳代から始まるとされています。実際、骨や関節、筋肉などの障害で約5人に1人が要支援や要介護の状態になっています。

骨粗しょう症は骨をつくる成分のカルシウムなどが減って、骨の中の構造が粗くスカスカになる病気です。その結果、骨はもろくなり、物を持ち上げたり、わずかな力が加わっただけでも骨折しやすくなります。特に骨折しやすいのは、太ももの付け根、手首、上腕骨近位部、脊椎で、中でも太ももの付け根を骨折すると治るまでに時間がかかります。骨粗しょう症はロコモの原因のひとつです。

骨を強くする生活を心がけ、骨粗しょう症を予防することは、ロコモ予防としても大切です。ぜひこの機会に骨

粗しょう症予防検診を受診しましょう。

【対象者】 次の年齢の女性（35歳以上は5年ごとの節目受診）

18～35歳	(S.52.9.2～ H 7.4.1)
40歳	(S.47.9.2～ S48.4.1)
45歳	(S.42.9.2～ S43.4.1)
50歳	(S.37.9.2～ S38.4.1)
55歳	(S.32.9.2～ S33.4.1)
60歳	(S.27.9.2～ S28.4.1)
65歳	(S.22.9.2～ S23.4.1)
70歳	(S.17.9.2～ S18.4.1)

【日程】

10月9日② 9時～10時30分、13時30分～15時

10月10日③ 9時～10時30分、13時30分～15時

【会場】 市保健センター

【費用】 500円

【検査方法】 超音波法

【締切日】 9月27日④

※定員になり次第締め切り

お申し込み、お問い合わせは、

市健康管理課（2階）

☎(20)1574、FAX(20)1600へ。

修学が困難な方に 奨学資金を貸付け （2次募集）

市では、市内に居住する方で高等学校、高等専門学校、特別支援学校の高等部、大学または専修学校（高等課程および専門課程）に入学、在学する方のうち、学術優秀かつ健康な方で経済的理由により修学が困難な方に奨学資金の貸付けを行っています。

今回の募集は、在学中の方が対象となります。なお、新入学の方は、来年2月の広報にて募集します。

申請書の配布は9月2日⑤～20日⑥まで、受付期間は9月27日⑦までです。

区分	奨学資金	修学費 (月額)
高校・専修学校 (高等課程)	1万	5千円
大学・専修学校 (専門課程)	5万円	5万円

2次募集での奨学資金限度額

※貸付人数等により希望額に沿えない場合があります。

お申し込み、お問い合わせは、

市教育総務課（9階）

☎(20)1557、FAX(20)1607へ。

「平成25年住宅・土地統計調査」 9月下旬から実施

・調査対象

統計上の定められた方法により無作為に抽出された世帯で茂原市約3千世帯（全国約350万世帯）

・調査方法

千葉県知事が任命した調査員が直接、選定された世帯に調査票を配布し、回収します。また、今回よりインターネットによる回答が出来ますので積極的なご利用をお願いします。なお、提出された様々な情報は、統計法により厳重に保護が図られています。

調査対象となります世帯の方々におかれましては調査へのご協力をお願いします。

お問い合わせは、市企画政策課（4階）

☎(20)1516、FAX(20)1603へ。

「平成25年度第3回木造住宅耐震相談会」 を開催します

市では新耐震基準（昭和56年）以前に建築された木造住宅の耐震化を推進するため、木造一戸建て住宅を対象に、無料耐震相談会を開催します。

日 時 9月27日④ 13時～17時
(1組40分程度)

申込方法 電話での事前予約制

定 員 先着5組

申込期間 9月2日⑤～12日⑥
(土日を除く9時～17時)

場 所 本納支所

お申し込み、お問い合わせは、市建築課（8階）

☎(20)1588、FAX(20)1606へ。